

2026年3月期 第1四半期決算短信〔I F R S〕（連結）

2025年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロネクサス

コード番号 7893 URL <https://www.pronexus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 剛史

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画管理部長 (氏名) 高松 純 TEL 03-5777-3111
兼 社長室長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	11,938	1.2	3,167	△2.0	3,209	△31.4	2,179	△31.8	2,178	△31.8	2,177	△27.2
2025年3月期第1四半期	11,794	△0.1	3,232	2.4	4,676	46.9	3,193	46.3	3,192	46.3	2,991	1.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	85.37	—
2025年3月期第1四半期	125.13	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	41,636	26,533	26,478	63.6
2025年3月期	38,660	25,020	24,966	64.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	20.00	—	18.00	38.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2026年3月期（予想）の第2四半期末配当金には、創業95周年記念配当2円00銭が含まれております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	18,100	1.2	3,300	4.3	3,300	△28.2	2,100	△33.0	2,100	△32.9	82.32
通期	31,800	2.6	2,800	—	2,800	66.5	1,800	293.7	1,800	299.1	70.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	27,716,688株	2025年3月期	27,716,688株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,207,608株	2025年3月期	2,207,608株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	25,509,080株	2025年3月期1Q	25,509,097株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は、当社Webサイトに掲載する予定です。また、第2四半期及び期末の決算につきましては、アナリスト向け説明会を開催しています。決算説明会で配布した資料、説明動画を当社Webサイトに掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(セグメント情報)	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

① わが国経済の状況

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、米国の政策動向による影響や物価上昇、為替相場の変動等、景気の先行きは極めて不透明な状況にあります。

また、当社事業と関連性が強い国内証券市場において、当第1四半期の日経平均株価は米国の通商政策等による不透明感から一時31,000円台まで下落したものの、国内の景気回復への期待等により概ね37,000円台（前年同期は38,000円台）を中心に推移しました。

② 業績の概況

当第1四半期においては、本年4月からプライム上場会社に対して決算情報・適時開示情報の日英同時開示が義務化され、それに対応した新たな英文翻訳サービスの受注が拡大しました。また、当社主力製品である株主総会招集通知は電子提供制度の導入進展により印刷ページ数が減少したものの、その進展が緩やかであったことに加え、個人投資家数の増加に伴う印刷部数の増加により、マイナス影響を補い増収となりました。その結果、当第1四半期の連結売上収益は、前年同期比144百万円増（同1.2%増）の11,938百万円と増収となりました。

利益面では、主に受注増に対応するため労務費の増加等により、営業利益は前年同期比65百万円減（同2.0%減）の3,167百万円となりました。また、前年同期に持分法適用関連会社の全株式譲渡に伴う持分法で会計処理されている投資の売却益1,411百万円を計上した反動減により、税引前四半期利益は前年同期比1,467百万円減（同31.4%減）の3,209百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比1,014百万円減（同31.8%減）の2,178百万円となりました。

1) 製品別の販売動向

<上場会社ディスクロージャー関連>

2023年3月開催の株主総会から導入された株主総会資料の電子提供制度の進展に伴い、当社主力製品である株主総会招集通知の印刷ページ数が減少しました。しかしながら電子化の進展が緩やかであったことに加え、個人株主数の増加に伴う印刷部数の増加により、マイナス影響を補い前年同期を上回る結果となりました。また、根強い業務効率化ニーズにより開示書類作成アウトソーシングサービスが増収となりました。これらの結果、上場会社ディスクロージャー関連の売上収益は前年同期比83百万円増（同1.3%増）の6,406百万円となりました。

<上場会社IR・イベント関連等>

本年4月からプライム上場会社に対して決算情報・適時開示情報の日英同時開示が義務化され、それに対応した新たな英文翻訳サービスの受注が拡大しました。また、株式会社シネ・フォーカスにおけるエンターテイメント系や企業関連のイベント支援の受注拡大等により、上場会社IR・イベント関連等の売上収益は前年同期比90百万円増（同2.5%増）の3,736百万円となりました。

<金融商品ディスクロージャー関連>

不動産証券関連では、Webサイトのリニューアル増加等により増収となりました。一方、投資信託関連においては、ファンドの償還等による目論見書・運用報告書の印刷部数の減少により減収となりました。これらの結果、金融商品ディスクロージャー関連の売上収益は前年同期比44百万円減（同2.8%減）の1,523百万円となりました。

<データベース関連>

データベース関連では、既存顧客との契約更新に際し一部解約等があったものの、主要顧客である大学や金融機関を中心に単価アップや新規顧客の受注に努めた結果、データベース関連の売上収益は前年同期比15百万円増（同6.0%増）の272百万円となりました。

(製品区分別売上収益)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		増減 (△印減)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
上場会社ディスクロージャー関連	6,323,553	53.6	6,406,199	53.6	82,646	1.3
上場会社IR・イベント関連等	3,646,033	30.9	3,736,246	31.3	90,213	2.5
金融商品ディスクロージャー関連	1,567,206	13.3	1,522,964	12.8	△44,241	△2.8
データベース関連	256,798	2.2	272,225	2.3	15,427	6.0
合計	11,793,589	100.0	11,937,634	100.0	144,045	1.2

(注) 金額は販売価格によっております。

2) 利益の概況

当第1四半期の売上収益は、金融商品ディスクロージャー関連を除く各製品区分において前年同期を上回り144百万円増加となりました。売上原価は受注増に対応するため労務費が増加したこと等により前年同期比104百万円増(同1.6%増)の6,469百万円となり、売上原価率は前年同期比0.2ポイント増の54.2%となりました。売上原価の上昇を増収が上回った結果、売上総利益は前年同期比40百万円増(同0.7%増)の5,468百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、主に営業体制強化に伴う人件費の増加により前年同期比99百万円増(同4.5%増)の2,311百万円となり、販売費及び一般管理費率は前年同期比0.6ポイント増の19.4%となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比65百万円減(同2.0%減)の3,167百万円となりました。

また、金融収益45百万円、金融費用3百万円をそれぞれ計上したほか、前年同期に持分法適用関連会社の全株式譲渡に伴う持分法で会計処理されている投資の売却益1,411百万円を計上した反動減により、税引前四半期利益は前年同期比1,467百万円減(同31.4%減)の3,209百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比1,014百万円減(同31.8%減)の2,178百万円となりました。

③ 第1四半期の季節性

当社グループの売上収益の約3分の2を占める事業会社向け製品・サービスは、顧客の約60%が3月決算会社であるため、決算及び株主総会関連製品の受注が集中する第1四半期連結会計期間(4-6月期)の売上収益が、下表のとおりもっとも多くなっております。

(参考) 2025年3月期

	第1四半期 (4-6月期)	第2四半期 (7-9月期)	第3四半期 (10-12月期)	第4四半期 (1-3月期)	年度計
売上収益 (百万円)	11,794	6,094	6,703	6,406	30,996
構成比 (%)	38.0	19.7	21.6	20.7	100.0

(2) 当四半期の財政状態の概況

当社グループの第1四半期連結会計期間末は、前述の季節的要因((1)－③)により、資産合計、負債合計、資本合計とも、前連結会計年度末に比べ例年大きく増加いたします。当第1四半期連結会計期間末も以下のとおり同様の傾向となっております。

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,976百万円増加し41,636百万円となりました。主な要因は、現金及び現金同等物の減少1,042百万円、営業債権及びその他の債権の増加4,048百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,463百万円増加し15,103百万円となりました。主な要因は、契約負債の増加1,466百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ1,513百万円増加し26,533百万円となりました。主な要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益2,178百万円の計上による増加及び剰余金の配当663百万円による減少等であります。この結果、親会社所有者帰属持分比率は、63.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

＜当期の見通し＞

2025年5月9日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,309,317	11,267,090
営業債権及びその他の債権	3,102,677	7,150,689
その他の金融資産	1,816,119	1,839,121
棚卸資産	613,555	511,354
その他の流動資産	499,687	568,868
流動資産合計	18,341,356	21,337,122
非流動資産		
有形固定資産	4,785,684	4,689,379
使用権資産	2,359,314	2,286,955
のれん	1,165,453	1,171,789
無形資産	4,917,212	5,128,898
投資不動産	186,322	186,322
その他の金融資産	6,084,689	6,030,850
繰延税金資産	592,772	594,601
その他の非流動資産	227,321	210,338
非流動資産合計	20,318,768	20,299,133
資産合計	38,660,124	41,636,255
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	350,000	50,000
リース負債	875,472	855,743
営業債務及びその他の債務	2,498,676	2,309,559
未払法人所得税等	1,148,115	1,096,540
契約負債	756,793	2,223,202
その他の流動負債	3,498,413	4,175,437
流動負債合計	9,127,469	10,710,481
非流動負債		
リース負債	1,484,136	1,434,113
退職給付に係る負債	2,444,639	2,367,631
引当金	224,788	225,410
その他の非流動負債	359,204	365,234
非流動負債合計	4,512,767	4,392,389
負債合計	13,640,236	15,102,870
資本		
資本金	3,058,651	3,058,651
資本剰余金	4,688,104	4,688,104
自己株式	△2,269,562	△2,269,562
その他の資本の構成要素	1,098,047	1,095,978
利益剰余金	18,390,844	19,905,210
親会社の所有者に帰属する持分合計	24,966,084	26,478,381
非支配持分	53,804	55,004
資本合計	25,019,888	26,533,385
負債及び資本合計	38,660,124	41,636,255

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	11,793,589	11,937,634
売上原価	△6,364,690	△6,469,171
売上総利益	5,428,899	5,468,462
販売費及び一般管理費	△2,211,334	△2,310,607
その他の収益	19,835	18,945
その他の費用	△5,488	△10,127
営業利益	3,231,911	3,166,673
金融収益	36,776	44,840
金融費用	△3,864	△2,691
持分法で会計処理されている投資の売却益(△は損)	1,411,154	—
税引前四半期利益	4,675,976	3,208,822
法人所得税費用	△1,482,545	△1,030,020
四半期利益	3,193,432	2,178,803
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,192,022	2,177,602
非支配持分	1,409	1,201
四半期利益	3,193,432	2,178,803
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	125.13	85.37
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	3,193,432	2,178,803
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△221,425	△52,954
純損益に振り替えられることのない項目合計	△221,425	△52,954
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	18,698	50,884
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	18,698	50,884
税引後その他の包括利益	△202,726	△2,069
四半期包括利益	2,990,705	2,176,733
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,989,296	2,175,533
非支配持分	1,409	1,201
四半期包括利益	2,990,705	2,176,733

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計
2024年4月1日時点の残高	3,058,651	4,688,104	△2,269,512	70,274	1,116,289	1,186,563
四半期利益						—
その他の包括利益				18,698	△221,425	△202,726
四半期包括利益合計	—	—	—	18,698	△221,425	△202,726
自己株式の取得			△46			—
配当金						—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△8,937	△8,937
所有者との取引額合計	—	—	△46	—	△8,937	△8,937
2024年6月30日時点の残高	3,058,651	4,688,104	△2,269,558	88,972	885,928	974,900

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
2024年4月1日時点の残高	18,871,299	25,535,105	47,572	25,582,677
四半期利益	3,192,022	3,192,022	1,409	3,193,432
その他の包括利益		△202,726		△202,726
四半期包括利益合計	3,192,022	2,989,296	1,409	2,990,705
自己株式の取得		△46		△46
配当金	△459,164	△459,164		△459,164
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	8,937	—		—
所有者との取引額合計	△450,228	△459,210	—	△459,210
2024年6月30日時点の残高	21,613,093	28,065,190	48,982	28,114,172

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計
2025年4月1日時点の残高	3,058,651	4,688,104	△2,269,562	47,272	1,050,776	1,098,047
四半期利益						—
その他の包括利益				50,884	△52,954	△2,069
四半期包括利益合計	—	—	—	50,884	△52,954	△2,069
配当金						—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	—
2025年6月30日時点の残高	3,058,651	4,688,104	△2,269,562	98,156	997,822	1,095,978

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
2025年4月1日時点の残高	18,390,844	24,966,084	53,804	25,019,888
四半期利益	2,177,602	2,177,602	1,201	2,178,803
その他の包括利益		△2,069		△2,069
四半期包括利益合計	2,177,602	2,175,533	1,201	2,176,733
配当金	△663,236	△663,236		△663,236
所有者との取引額合計	△663,236	△663,236	—	△663,236
2025年6月30日時点の残高	19,905,210	26,478,381	55,004	26,533,385

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

なお、当社グループの事業内容は、ディスクロージャー・IR関連製品の製作及び付帯する業務であり、区分すべきセグメントが存在しないため、ディスクロージャー関連事業の単一セグメントとなっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費及び償却費	656,916千円	673,470千円